

● 地域づくり調査 ●



● 権利擁護調査 ●



東北福祉大学との連携による 地域調査

8月23日から25日の3日間、一関市、一関市社会福祉協議会、東北福祉大学都築研究室（都築光一教授、学生25名）と共同で実施している地域調査を行いました。

この調査は、一関市の地域福祉の現状と課題を把握し、「一関市地域福祉計画」、「一関市地域福祉活動計画」に活かすため、継続して実施しているものです。

今年度は、地域づくり調査班と権利擁護調査班に分かれ、それぞれ行政区長や民生委員児童委員、施設職員等を対象に、調査を行いました。地域づくり調査では、現在の地域での取り組みや福祉課題、自分の住んでいる地域の魅力について聞き取りを行い、権利擁護調査に関しては、権利擁護の対象となる方、具体的な支援内容や支援上の留意点、今後力を入れる必要性のあることなどについて調査を行いました。

今回の調査で聞き取りした内容については、平成31年1月中旬頃に報告会を開催予定です。調査にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

ふれあいネットワーク

いちのせき

社協 だより

第48号

[2018年9月15日発行]

目次

- 第13回一関市社会福祉大会 …… P. 2～4
- 福祉活動推進協議会の活動紹介 …… P. 4
- 写真で見る支部通信 …… P. 5
- 夏体験・ボランティアスクール …… P. 6
- 共同募金運動へのご協力 …… P. 7
- まごころ寄附 …… P. 8

第13回 一関市社会福祉大会

これまで積極的かつ主体的な福祉活動に取り組んでいただいた方々への感謝と顕彰を行いながら、関係者と心を合わせて理念の実現に向けてより一層の努力を誓いあう機会として、7月27日に大東コミュニティセンター室蓬ホールにて第13回一関市社会福祉大会が開催され、福祉関係者、市民約450人が参加しました。



地域活動発表では、今年度ボランティア協力校指定校でもある岩手県立大東高等学校の鹿踊部4名による「郷土芸能を通じた地域とのかかわり」についての発表がありました。鹿踊りの成り立ちや装束の説明の他、活動を継続できているのはイベントスタッフや施設職員、そして地域の方々のサポートがあつてこそとの話がありました。

講演では、講談師の神田織音氏による成年後見講談が披露されました。認知症の高齢者を狙った悪徳リフォーム詐欺、安心して老後を迎えるための金銭管理の2つのお話を通して、成年後見制度（判断能力が不十分な方の財産管理や契約などをその人に代わって第三者などがお手伝いをするもの）について分かりやすく市民の方々へ講談いただきました。



大会宣言

本日、私たち社会福祉関係者は、大東コミュニティセンターに集い、第13回一関市社会福祉大会を開催しました。

大会では、社会福祉の活動に尽力された方々への感謝と、講談師の神田織音氏による「講談で語る 成年後見制度」と題した講演では、高齢社会の中、安心して生活を続けられるようにするための成年後見制度について、具体的にわかり易く聞くことができ、成年後見制度をより身近に考えることができました。

社会環境や経済環境の改善が生活者の実感に結びついていない状況下、東日本大震災から7年が経過し、被災元へ帰郷された方が増える一方、当市に生活拠点を移し、新たな生活を歩み始めた方も増えてきている中、新たな生活課題に悩んでいる方もおられます。

また、経済的に困窮している方や社会的孤立による悩みを抱えている方など、多様な生活課題に悩んでいる方も増え、より一人ひとりに寄り添った支援が必要となっています。

さらに、社会福祉法の改正により、社会福祉協議会はこれまで以上に公益性の高い地域貢献事業が求められており、その役割は一層大なるものとなっています。

このような現状を踏まえて、「支えあい 幸せを感じる 地域の暮らし」を基本理念に私たち福祉関係者はもとより、市民全体で進める福祉活動の取り組みが必要であることを再確認し、次の事項を重点に福祉のまちづくりにまい進してまいります。

- 一、市民の主体的な福祉活動の推進と地域資源とのネットワークの整備に努めます。
- 一、市民の地域福祉に対する思いと力を結集し、生活を基本とする福祉活動の推進に努めます。
- 一、被災された方々に寄り添い、引き続き自立への支援に努めます。

以上、本大会において宣言します。

第13回一関市社会福祉大会

被表彰者

(敬称略)

1. 社会福祉協議会関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 社会福祉協議会福祉委員

(通算8年以上在職)

花泉支部

佐藤 寛

千厩支部

遠藤 敏男

藤沢支部

佐藤 利八

(2) 社会福祉協議会職員

(通算20年以上在職)

武田 泉美

佐藤 かほる

菅原 朱美

2. 民生委員児童委員功労

(社協会長 表彰状)

(1) 民生委員児童委員

(通算8年以上在職)

一関支部

小山 静子

藤沢支部

佐々木 良子

3. 民間社会福祉施設関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 社会福祉施設の法人役員

(通算10年以上在職)

仁愛会

茂庭 フヨ

室根孝養会

千葉 鐵男

(2) 社会福祉施設の職員

(通算20年以上在職)

仁愛会

遊佐 隆次

西光寺保育園

打越 久美子

二桜会

千葉 健吾

及川 健二

加藤 房枝

佐々木 徳子

佐藤 優子

鈴木 清門

千厩寿慶会

菅原 徳子

千葉 美和子

千葉 美佐子

川崎寿松会

菅原 喜代好

4. ボランティア活動関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) ボランティア活動功労 個人

(10年以上の活動)

一関支部

小岩 和真

佐々木 好江

及川 暢之

堂屋 元子

菊地 綾子

鎌田 和美

大東支部

小山 敬雄

室根支部

千葉 睦子

小山 菊子

(2) ボランティア活動功労 団体

(10年以上の活動)

東山支部

美よ乃会

5. 共同募金運動関係功労

(社協会長 表彰状)

(1) 共同募金運動功労 個人

(8年以上の活動)

花泉支部

佐藤 寛

千厩支部

遠藤 敏男

藤沢支部

佐藤 利八

6. 福祉事業への寄附

(社協会長 感謝状)

(1) 福祉事業への寄附 個人

(5万円以上の寄附)

一関支部

佐藤 正子

高橋 東喜

花泉支部

高橋 節子

岩渕 英雄

熊谷 京子

千葉 俊一郎

金澤 直

佐藤 昌弘

後藤 新男

千葉 公

大槻 節子

渡邊 憲一

佐々木 敬二

沼倉 新規

菅原 正彦

遠藤 由利子

及川 勝

黒井 梅吉

増田 敏子

三浦 正昭

小野寺 佐嬉子

岩渕 巨樹

清水 善光

佐々木 悟

及川 清人

佐藤 勝雄

佐藤 信夫

及川 和雄

佐竹 拓夫

鶴浦 仁

大東支部

日下 純一

小島 徳久

佐伯 信乃婦

小山 晃男

懸田 博夫

小崎 義博

佐竹 佳也

小山 春夫

佐々木 智幸

小野寺 峯夫

小原 幹夫

小金 齐

岩渕 妙子

長尾 孝弘

小山 キミ子

佐藤 俊英

鈴木 幹夫

佐藤 スミコ

伊東 鉄郎

金野 浩治

及川 光彦

佐藤 孝一

勝部 好子

松本 れい子

荻生 貢

金 勝市

岩渕 悦朗

及川 裕文

千葉 恒子

藤森 正勝

三浦 美喜雄

加藤 紀子

菅原 傳

佐藤 正夫

菊池 隆悦

中澤 誠意

菊地 正彦

伊東 清三

舛井 浩三

千厩支部

千葉 孝子

小野寺 昌伸

千葉 幸男

清本 準

鈴木 良一

菊地 英幸

東山支部

鈴木 孝志

渡邊 孝夫

千葉 紀栄子

藤原 ヨシ子

安東 正幸

小野寺 孝夫

和賀 喜恵子

渡邊 トミ子

小原 宏

川村 洋子

鈴木 実

高橋 サチコ

高金 司

石川 成伸

小野寺 邦美

小野寺 正則

高橋 利典

菅原 傳介

鈴木 義孝

小野 政紀

那須野 一藏

小野寺 吉男

永澤 秀雄

室根支部

芳賀 秀喜

遠藤 武正

佐々木 武志

菅原 正憲

遠藤 正司

小野寺 フサ子

清水野 秋雄

村上 禮子

小野寺 三雄

佐藤 達朗

西城 稔

佐藤 力稔

三浦 栄一

小野 晃人

佐藤 喜明

小山 浩

小野 悟夫

櫻田 繁夫

熊谷 晃利

千葉 孝幸

齋藤 辰安

千葉 悦志

三浦 政明

遠藤 浩正

小野寺 良光

熊谷 達也

小野寺 幸三

千葉 春夫

菅原 哲子

吉田 幸三

昆野 範子

小山 正広

村上 洋一

川崎支部

天童 利行

小野寺 寛

藤江 修

金野 幸夫

佐藤 道郎

原田 是幸

菅原 信治

菊地 信夫

伊藤 邦則

佐々木 惠吾

千葉 栄夫

藤沢支部

千葉 成

皆上 純徳

小野 善求

鈴木 優子

熊谷 俊一

千田 照男

岩渕 俊夫

武田 静雄

皆川 安生

藤原 ゆかり

村上 秀俊

小野寺 盛雄

千葉 一広

金野 薫一

熊谷 直明

熊谷 賢一

伊東 勝司

三浦 惇子

岩山 一郎

小野寺 孝彦

熊谷 光男

須藤 賢志

佐藤 克男

三浦 健吾

佐川 靖一

及川 武一

佐々木 栄一

加藤 直樹

(2) 福祉事業への寄附 団体

(5万円以上の寄附)

本部

一関信用金庫

一関支部
一関地域保護司
会第28回チャ
リティー踊り
の出演9団体
舞踊まつり21
実行委員会
一関信用金庫本
店 信友会
しあわせの会
狐禅寺市民セン
ターまつり実
行委員会
一関茶道会
法泉寺寒修行団
一関市老人クラ
ブ連合会
中里地区福祉活
動推進協議会
花泉支部
第28回 一関市
老連花泉支部

芸能まつり実
行委員会
大東支部
大東芸術文化協
会摺沢支部
大東芸術文化協
会大原支部
大東岩手ライオ
ンズクラブ
千厩支部
岩手県立千厩高
等学校
蔵サポーターの会
東山支部
田河津婦人会
山神社奉納祭典
矢ノ森実行委
員会
室根支部
株式会社オヤマ
藤沢支部
株式会社アーク

7. 共同募金への
寄附
(社協会長 感謝状)
(1) 共同募金への
寄附 団体
(5万円以上の寄附)
一関支部
一関市役所職員
一同
一関地区遊技場
組合青年部
一関中央ライオ
ンズクラブ
一関市女性セン
ター自主クラブ
連絡協議会
チャリティーパ
ザー実行委員会
第33回 歳末助
け合い市民芸
能まつり実行
委員会

東磐運送株式会社
第四十七回民謡と
民舞踊のつどい
実行委員会
有限会社 澁屋
花泉支部
花泉仏教会
曹洞宗岩手県第
七教区寺族会
千厩支部
一関市ゲートボー
ル協会千厩支部
千厩地区婦人会
東山支部
一関市立東山中
学校生徒会
8. 家庭介護者褒賞
(社協会長 褒賞状)
(8年以上の介護)
一関支部
千 葉 まち子

松 本 洋
小 田 美喜子
千 葉 キワ子
佐 藤 ト シ
花泉支部
菅 原 タミ子
菅 原 静 悦
八木沼 咲 子
千厩支部
菅 原 直 司
金 野 栄 子
渡 邊 友 子
川崎支部
米 倉 衣
小野寺 光 徳
9. 岩手県共同募金
会会長感謝状
(1) 寄附
佐 藤 勇
一関中央ライオ
ンズクラブ

一関市女性セン
ター自主クラブ
連絡協議会
チャリティーパ
ザー実行委員会
第33回 歳末助
け合い市民芸
能まつり実行
委員会
有限会社 澁屋
花泉仏教会
曹洞宗岩手県第
七教区寺族会
(2) 奉仕
岩手県立一関第
二高等学校
一関市立巖美中
学校生徒会
一関市立弥栄小
学校児童会
一関市立東山中
学校生徒会

福祉活動推進協議会の活動紹介

● 第1回 ● 一関市中里地区



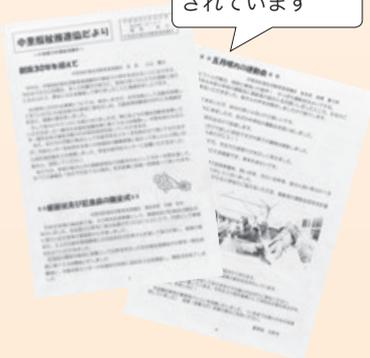
役員の方々

中里地区福祉活動推進協議会は、平成元年の設立から30周年を迎えました。現会長の辻山慶治氏は、これまでの30年を振り返り、「結成10年は組織の礎作りに力を入れ、20年までは地域内はもとより、他地区福祉活動推進協議会との交流を図るなどしてきた。近年は中里地区の福祉活動に自信をもって取り組んできた。」と話されています。

中里地区福祉活動推進協議会では2つの専門部を設け活動を進めており、社会福祉部（社会福祉及び青少年に関すること）では、平成20年からひとり暮らし高齢者へのふれあいハガキ慰問、学校運動会参観の活動を継続されています。

保健福祉部（高齢者の保健福祉に関すること）では、ひとり暮らし高齢者へ声をかけ、市内の花壇めぐりをしています。外出の機会が減った高齢者が社会参加の機会を得ることができるとして、好評を博しています。

参加者の声が掲載されています



小学生によるふれあいハガキ



小学校運動会参観



市内の花壇めぐり

結成当時からの「中里推進協だより」は充実した内容で、地域の調査結果や行事参加者からの声が掲載されており、役員だけで活動を振り返るのではなく、地域の声をもとに次の活動へ反映させようとされています。中里地区へ全戸配布して地域全体で活動内容を共有されていました。

写真で見る 支部通信

一関市社会福祉協議会には、8つの支部があります。支部通信では、それぞれの支部の取り組みなどについてご紹介します。

一関支部

カスリン・アイオン台風から71年



8月20日

昭和22年のカスリン台風、23年のアイオン台風による犠牲者へ追悼の誠を捧げるため、一関仏教会と共催で水難物故者の追悼法要及び流燈会を行いました。

花泉支部

ボランティア講座「庭木の剪定講座」



8月21日

自宅や地域、高齢者のボランティア等で役立てるため、15名の参加者は実際に樹木を剪定しながら技術やポイントを学びました。

大東支部

思いやりの 気持ちを 確認しあう

興田中学校1年生20名が、車椅子や白杖とアイマスクを使って体験学習を行いました。体験を通して障がい者の日常生活に理解を深めました。



8月30日

千厩支部

みんなで作ろう 千厩こどもキッチン



8月10日

今回のメニューは、夏やさいたっぷりカレーとトマト入り白玉フルーツポンチ。みんなでワイワイと作って笑顔でランチ。午後は夏休みの宿題を頑張りました。

東山支部

サロンで簡単 夏のおやつ作り☆



7月13日

ふれあいサロン研修会を開催し、デイサービスセンター東山の職員の指導で、夏にピッタリな水分チャージフルーツゼリーと牛乳くず餅作りを学びました。

室根支部

夏休みの 福祉体験

「福祉体験にチャレンジ」が、デイサービスセンター室根で開講されました。夏まつり行事にも参加し、千厩高校・室根中学校生徒21名が、みんな目を輝かせて受講しておりました。



7月30日～8月10日

川崎支部

「やまびこ教室」を開催



7月31日

障がい者交流と社会参加を目的に工場見学を行いビデオ学習で食品の安全について学びました。製品が安心安全に管理されている様子を見て、皆で健康について考え交流しました。

藤沢支部

手作りタオルケーキで102歳のお祝い



ヘルパーセンター藤沢では、誕生日を迎えた利用者さんに喜んでもらいたい思いから、職員がプレゼントを手作りし、今回は102歳の利用者さんにお届けして大変喜ばれました。

夏体験・ボランティアスクール



8月8日、10日に一関市総合福祉センターにて、市内の中高生を対象に、夏体験・ボランティアスクールを開催し、「防災について学ぼう」コース、「地域を知ろう」コースの2コースを実施しました。この事業は、ボランティアに関する関心を高めるため、福祉に関するさまざまな学習や体験を通して、ボランティア活動の理解を深めることを目的に毎年開催しています。（9日「ふくしについて考えよう」コースは台風により中止）

「防災について学ぼう」コースでは、災害時の炊飯として、アルミ缶を使っての炊飯に挑戦。絶え間なく火を燃やし続けることは難しく、燃料となる牛乳パックなどをくべ、煙と格闘しながらご飯を炊きました。温かいご飯を食べられることのありがたみを感じながら、自分たちで炊いたご飯にカレーをかけて食べたほか、災害備蓄品をみんなで試食しました。



午後にはクロスロードゲームを

通し、災害発生時の行動として、「学校で災害にあったとき」、「家族が外に出て帰ってこないとき」どうするかについて話し合いました。学生たちは、「防災に対する知識を持って日頃から災害に備えたい。」「ボランティアに参加して地域の役に立ちたい。」と、今後の生活に向け考えを新たにしていました。



「地域を知ろう」コースでは、いわいの里ガイドの会に一関の町をガイドしていただき、大槻三賢人などの偉人や旧沼田家武家屋敷といった歴史的建造物や文化について学びました。

その後、まち歩きをしながら学んだことをもとに、一関の良いところなどをマップに落とし込んだ「お宝マップ」（左写真）



を作成しました。改めてマップにしてみると、今まで気づかなかった特産物や名所に気づくことができ、それぞれの地域でたくさんのお宝を見つけることができました。

参加した生徒からは、「一関の歴史などを語ってくれる方がいるおかげで、自分たちの住む一関のお宝に気づくことができた。」「これから一関の良さを伝えていきたい。」などの声が挙げられました。



ボランティアスクールを通して、たくさんの学生がボランティアに関心を持ち、福祉の輪が広がっていくことを願っています。

赤い羽根共同募金運動にご協力をお願いします



～じぶんの町を良くするしくみ～

● 赤い羽根共同募金 ～皆さんの地域で使われています～

共同募金は、民間福祉事業を支援するため、社会福祉法により制度支援されている募金です。

赤い羽根共同募金は、10月1日より全国で一斉スタートし、各家庭にお願いしている「戸別募金」のほか「街頭募金」、「法人募金」、「職域募金」、「学校募金」と、様々なかたちの募金活動を通じ、社会福祉に対する理解を深めていただくとともに、ご協力をお願いしているところです。

皆様から寄せられた募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として、約7割が市内全域で行われているふれあいサロン事業、小地域福祉推進事業などの地域福祉活動、社協各支部の特色ある地域福祉事業展開のための費用に役立てられます。また、残りの3割は岩手県内のボランティア活動の助成金や、民間福祉施設の修繕整備費等に活用されるほか、災害時のための災害等準備金として積み立てられます。皆様の温かいご理解とご協力よろしくお祈りします。



災害等準備金による災害支援の様子

共同募金により展開されている事業の一部を紹介します

○市内全域

社協だよりの発行

事業の啓発促進に加えて情報提供を行い、住民の方々に福祉に対する関心と理解を持っていただくことを目的に、全戸配布しています。



この広報は共同募金の助成を受けて発行しております。

高校生保育ボランティア体験

高校生を対象に、子育て支援活動への参加を通して、ボランティア活動への関心を高めるとともに、いのちや家庭の大切さについて理解を深めることを目的に開催しています。



○一関地域

要支援者への見守りを兼ねた夕食の配達等

○花泉地域

福祉作文コンクールの開催等

○大東地域

福祉まつりの開催等

○千厩地域

ふれあいサロン作品展の開催等

○東山地域

地域づくり講演会の開催等

○室根地域

福祉体験の開催等

○川崎支部

障がいのある方との交流会の開催等

○藤沢支部

金婚を祝う会の開催等

本部

生田流箏糸会
会主 佐藤 テル子様 20,070円

一関支部

長泉院様 17,129円
一関地区保護司会第29回
チャリティー踊りの会出演10団体様 100,000円

花泉支部

金沢字大門沢 小野寺 勝 郎様 100,000円
金沢字下菅ノ平 菅原 勝 郎様 100,000円
日形字井戸沢 小野寺 恒 夫様 100,000円
金沢字日向 高橋 和 夫様 100,000円
老松字四日市場 熊谷 輝 夫様 100,000円
涌津字台 菅原 忠 興様 100,000円
アラトプロジェクト
代表 荒井供実様 20,000円
花泉ダンス同好会
会長 阿部 すみ子様 10,000円

大東支部

沖田字八森 菊池 静 逸様 50,000円
曾慶字界田 樋口 弘 司様 100,000円
大原字一ノ通 千葉 岩 穂様 50,000円
中川字根岸 伊東 鉄 郎様 100,000円
摺沢字川口 和賀 勝 志様 50,000円
大原字川内 本多 且 司様 50,000円
鳥海字東丑石 村上 政 一様 100,000円
大原字山谷沢 岩 淵 久 治様 30,000円
大原字雪洞 加藤 文 明様 50,000円
一文字流会
会主 一文字 美 咲様 30,000円
沖田ダンスサークル スイートピ
佐藤 秀 子様 5,000円
猿沢字伊勢堂 小野寺 教 子様 タオル83枚
紙オムツM30枚
てぬぐい12枚

千厩支部

千厩字摩王 伊藤 秋 一様 50,000円
千厩字町 伊藤 庸 子様 50,000円

東山支部

田河津字矢ノ森 佐藤 登 様 50,000円
松川字滝ノ沢 細川 晃 様 100,000円
松川字滝ノ沢平 鈴木 和 弘様 50,000円
長坂字北山谷 鈴木 真 様 50,000円
田河津字石ノ森 佐藤 正 一様 50,000円
田河津地域婦人会
会長 小野寺 克 子様 50,000円
松川地域婦人会
会長 安東 京 子様 タオル130枚

室根支部

折壁字欠入田 加藤 利 文様 30,000円
折壁字大洞 小野寺 正 義様 50,000円
折壁字若菜沢 藤原 昭 一様 50,000円
折壁字上前木 小山 隆 幸様 50,000円
折壁字若菜沢 小山 正 典様 100,000円
矢越字松原 佐藤 雅 弘様 50,000円
折壁字梅木 菅原 輝 一様 100,000円
一関市ゲートボール協会室根支部
支部長 千葉 繁 美様 12,813円

川崎支部

東京都杉並区 小山 聡 様 50,000円
門崎字神平 橋本 義 勝様 50,000円
薄衣字上段 佐藤 功 様 50,000円

藤沢支部

徳田字平田 千葉 光 郎様 50,000円
藤沢字八沢 佐藤 巖 雄様 100,000円
大籠字下野在家 千葉 茂 様 100,000円
新沼字石合 小野寺 一 郎様 100,000円
新沼字宇名田 三浦 和 洋様 50,000円
徳田字山口 佐藤 紘 一様 100,000円
藤沢町芸術文化協会 会長職務代理者
副会長 千葉 輝 喜様 20,000円

まごころ寄附の使い道

皆様からいただいたまごころ寄附は、社協だよりの発行、在宅介護者リフレッシュ事業費の一部に使われるほか、「小地域福祉推進事業（地区福祉活動推進協議会等への助成）」「ボランティア事業」など、地域福祉を推進するための貴重な財源となっております。

ホームページに関する
お問い合わせ先

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会ホームページ

http://www.ichinoseki-shakyo.com/ E-mail : info@ichinoseki-shakyo.com